



インドネシア 「グリーン・ウォール」の普及と拡大 現地からのお便り

2016年10月
コンサベーション・インターナショナル

モニタリングと森林再生の経過報告

毎月の木々のモニタリングを、国立公園レンジャーや地元コミュニティのみなさんと続けています。木々の状態は、天候、害虫、そして人間の活動に影響を受けるので、毎月のモニタリングにより、木々が健やかに成長しているか、確認を続けています。300ヘクタールに植えられた12万本の木は、ほぼすべてよい状態で育っています。こんなに大きく育った木もあります！



モニタリングの様子

メディアキャンペーンとコミュニケーションの強化

7月から8月にかけて、ダイキンインドネシアの社員の方々のグリーンウォールプロジェクトのサイトの訪問に向けた準備に注力しました。7月には、公園スタッフやコミュニティと一緒に現場の準備を行い、ダイキンのご担当者と一緒に何度か現地の下見をしました。

8月6日、ついに、360名の社員の方々がプロジェクトサイトに来られました。プロジェクトサイトの訪問は、8月5日から7日まで開催された社員イベントのプログラムの一つで、グリーンウォールプロジェクトとCIとの協働を全社員に紹介することができました。役員の方を含む、参加者全員が、とても楽しんでおられるようでした。



グリーンウォールプロジェクトのサイトを訪問した、ダイキンインドネシアの社員

看板

プロジェクトサイトには4枚の看板が設置されています。毎月モニタリングしており、現在4枚ともすべて問題ない状態です。



看板一号(2016年7月～9月)



看板二号(2016年7月～9月)



看板三号(2016年7月~9月)



看板四号(2016年7月~9月)

ダイキンインドネシアからのプレゼント



プロジェクトサイト訪問に際し、準備等のお礼として、ダイキンインドネシアより、村のオフィスと組合に一台ずつ、計二台のパソコンをいただきました。ありがとうございます！